

【報告 (1)】

市街地循環バス（あやめバス）の利用状況について

1 あやめバスの現状

(1) 運行内容

- 現在の市街地循環路線には、あやめバス（市街地循環路線のみ運行）に加え、2 路線のコミュニティバス（新発田市コミュニティバス、川東コミュニティバス）が平日では 1 日 8 便、土休日では 1 日 2 便乗り入れている。
- 平成 26 年 4 月の川東コミュニティバス運行開始に伴う運行内容見直しにより、平日ではあやめバスが 1 便減便、川東コミュニティバス乗り入れ便が 3 便追加、土休日ではあやめバスが 2 便減便となったことから、あやめバスの年間運行便数は平成 25 年度と比べ減少している。

■市街地循環路線の年間運行便数

路線	H25 年度	H28 年度	差 (H28-H25)
あやめバス	6,221 便	5,737 便	▲484 便
新発田市コミュニティバス	1,208 便	1,210 便	2 便
川東コミュニティバス	—	723 便	723 便
合計	7,429 便	7,670 便	241 便

■市街地循環路線の平日 1 日当たり運行便数（路線別）

路線	H25 年度	H28 年度	差 (H28-H25)
あやめバス（外回り）	10 便/日	10 便/日	
あやめバス（内回り）	9 便/日	8 便/日	▲1 便/日
新発田市コミュニティバス	4 便/日	4 便/日	
川東コミュニティバス	—	3 便/日	3 便/日
合計	23 便/日	25 便/日	2 便/日
年間運行便数計	5,634 便	6,115 便	481 便

■市街地循環路線の土休日 1 日当たり運行便数（路線別）

路線	H25 年度	H28 年度	差 (H28-H25)
あやめバス（外回り）	7 便/日	6 便/日	▲1 便/日
あやめバス（内回り）	6 便/日	5 便/日	▲1 便/日
新発田市コミュニティバス	2 便/日	2 便/日	
川東コミュニティバス	—	—	
合計	15 便/日	13 便/日	▲2 便/日
年間運行便数計	1,795 便	1,555 便	▲240 便

(2) 年間利用状況

- ・あやめバスと新発田市コミュニティバスの年間乗車人数は、平成 25 年度と比べ減少している。また、1 便当たり乗車人数も減少している。
- ・川東コミュニティバスの 1 便当たり乗車人数は 10 人未満/便で、あやめバス・新発田市コミュニティバスと比べて少なくなっている。

■市街地循環路線の年間乗車人数

路線	H25 年度	H28 年度	差 (H28-H25)
あやめバス	98,647 人	76,253 人	▲22,394 人
新発田市コミュニティバス	22,436 人	20,742 人	▲1,694 人
川東コミュニティバス	—	6,777 人	6,777 人
合計	121,083 人	103,772 人	▲17,311 人

■市街地循環路線の年間 1 便当たり乗車人数 (平日・土休日含む)

路線	H25 年度	H28 年度	差 (H28-H25)
あやめバス	15.9 人/便	13.3 人/便	▲2.6 人/便
新発田市コミュニティバス	18.8 人/便	17.1 人/便	▲1.7 人/便
川東コミュニティバス	—	9.3 人/便	—

(3) 動態調査

- ・市街地循環路線全体の乗車人数については、冬期外である 4 月の人数は平成 25 年度と比べ減少しているものの、冬期の 1 月の人数は平成 25 年度とほぼ同程度となっている。
- ・平成 25 年度にあやめバスが運行していた便のうち、4 月と 1 月のいずれも減少している便としては、外回りの 8 時台便、13 時台便、17 時台便、18 時台便、内回りの 7 時台便、18 時台便となっている。なお、外回り 8 時台便については、見直しにより追加した川東コミュニティバス 8:17 便への利用者の移行がみられる。
- ・見直しにより廃止した内回り 9:00 便と、追加した内回り 10:40 便を比較すると、追加した 10:40 便の利用の方が低くなっている。また、内回り 12:30 便を廃止したが、前後の便の利用は殆ど増加しておらず、約 20 人以上/日程度の利用が減少している。

■市街地循環路線の動態調査期間における利用状況の比較

< 4 月動態調査の乗車人数 (平日 5 日間計) >

路線	H25 年度	H28 年度	差 (H28-H25)
あやめバス (外回り)	712 人	636 人	▲76 人
あやめバス (内回り)	682 人	483 人	▲199 人
新発田市コミュニティバス	352 人	308 人	▲44 人
川東コミュニティバス	—	148 人	148 人
合計	1,746 人	1,575 人	▲171 人

<1 月動態調査の乗車人数（平日 5 日間計）>

路線	H25 年度	H28 年度	差 (H28-H25)
あやめバス (外回り)	1,069 人	1,005 人	▲64 人
あやめバス (内回り)	839 人	710 人	▲129 人
新発田市コミュニティバス	496 人	496 人	0 人
川東コミュニティバス	—	221 人	221 人
合計	2,404 人	2,432 人	28 人

<4 月動態調査の外回り・便別日平均乗車人数（平日 5 日間）> ※網掛けはコミュニティバス

H25	駅発時	7:25		8:25	9:30		11:00	12:00	13:35	14:35	15:35	17:10	18:10	
	人/日	10.6		16.4	17.8		22.2	15.4	17.4	12.6	10.4	12.2	7.4	
H28	駅発時	6:55	8:17	8:25	9:30	10:17	11:35	12:40	13:07	14:35	16:15	17:20	18:50	19:48
	人/日	12.8	8.4	7.4	21.4	12.0	16.8	18.6	9.2	15.4	15.8	8.6	6.6	3.8
増減		2.2	8.4	▲9.0	3.6	12.0	▲5.4	3.2	▲8.2	2.8	5.4	▲3.6	▲1.2	3.8

川東コミバス

川東コミバス

川東コミバス

<1 月動態調査の外回り・便別日平均乗車人数（平日 5 日間）>

H25	駅発時	7:25		8:25	9:30		11:00	12:00	13:35	14:35	15:35	17:10	18:10	
	人/日	26.6		24.6	20.4		25.2	20.2	24.6	13.4	21.6	23.8	13.4	
H28	駅発時	6:55	8:17	8:25	9:30	10:17	11:35	12:40	13:07	14:35	16:15	17:20	18:50	19:48
	人/日	29.2	11.4	5.8	17.8	18.6	26.6	27.2	14.2	25.0	36.4	20.4	8.8	3.8
増減		▲2.6	11.4	▲19.4	▲2.6	18.6	1.4	7.0	▲10.4	11.6	14.8	▲3.4	▲5.6	3.8

川東コミバス

川東コミバス

川東コミバス

<4 月動態調査の内回り・便別日平均乗車人数（平日 5 日間）>

H25	駅発時	7:10	8:05	9:00	9:20	10:25		11:30	12:30	14:00	15:00	15:45	16:45	17:45	18:50
	人/日	25.4	11.8	15.4	11.6	24.2		17.8	20.0	17.0	13.8	23.4	11.2	8.6	6.6
H28	駅発時	7:10*	8:15		9:20	10:25	10:40	11:45		13:45	14:51	15:45	16:45	17:45	18:49
	人/日	8.4	13.6		12.6	17.4	12.8	19.8		16.8	14.6	19.4	12.2	6.6	4.0
増減		▲17.0	▲1.8	▲15.4	1.0	▲6.6	12.8	2.0	▲20.0	▲0.2	0.8	▲4.0	1.0	▲2.0	▲2.6

市コミバス 市コミバス

市コミバス 市コミバス

<1 月動態調査の内回り・便別日平均乗車人数（平日 5 日間）>

H25	駅発時	7:10	8:05	9:00	9:20	10:25		11:30	12:30	14:00	15:00	15:45	16:45	17:45	18:50
	人/日	26.2	16.2	18.4	14.6	28.4		22.6	23.8	22.0	14.8	28.8	27.4	11.2	12.6
H28	駅発時	7:10*	8:15		9:20	10:25	10:40	11:45		13:45	14:51	15:45	16:45	17:45	18:49
	人/日	20.6	20.2		21.4	26.4	11.8	26.4		25.6	17.8	35.8	15.6	12.6	7.0
増減		▲5.6	4.0	▲18.4	6.8	▲2.0	11.8	3.8	▲23.8	3.6	3.0	7.0	▲11.8	1.4	▲5.6

市コミバス 市コミバス

市コミバス 市コミバス

(4) 考察と今後の方向性

- 平成 26 年 4 月の見直しにより、川東コミュニティバスを 3 便追加したが、内回り 12:30 便を廃止したことが、利用者減少の大きな要因と考えられる。
- 今後の方向性としては、利用の多かった以前の運行内容に近づくよう、外回りの川東コミュニティバス 13:07 便の見直し（運行時間の繰り下げや川東コミュニティバス廃止・あやめバス増便等）、内回りの 12 時台の運行の確保（12 時台便の増便等）を検討する。

2 乗降調査

どのような利用者がどこで乗車し、どこで降車しているか、どのような外出に利用しているか、事業者の動態調査では把握しきれない利用実態を把握し、利用促進策 及び 運行見直しの検討資料とするため、調査を行った。

(1) 調査内容

- ①調査期日 平成 29 年 12 月 11 日（月）、13 日（水）の 2 日間
- ②調査対象 市街地循環路線全便（川東コミュニティバス、新発田市コミュニティバス含む）の全運行区間の利用者
- ③調査項目 利用者の性別、年代、乗車バス停・降車バス停、利用目的等
- ④調査方法 調査員が各便に乗車して、乗降状況を確認
- ⑤調査結果 別紙資料のとおり

(2) 主な結果と考察

①主な結果

<全体>

- ・性別では、「女性」の利用者の方が多い
- ・年代別では、「高校生」と「60代」「70代以上」の利用者が多い
- ・利用目的では、「通学・通勤」が最も多い。また、「買い物」「その他」「通院」の方も一定の割合で存在している。
- ・各バス停の乗降状況では、「新発田駅」「イオンモール」「コモタウン」「新栄町 2 丁目」「農業高校前」「新発田営業所」での乗降が多い。

<高校生>

- ・利用目的では、「通学」がほとんどとなっている。
- ・乗降地では、「新発田営業所」（新発田高校最寄り）、「農業高校前」（新発田南高校、新発田農業高校最寄り）など、「高校最寄り」での乗降が多い。また、高校最寄り以外のバス停では、「城北町～新栄町」での乗降が多く、この他のバス停では少なくなっている。

<60代、70代以上>

- ・利用目的では、「買い物」「通院」「その他」が同程度となっている。
- ・乗降地では、「イオンモール」「コモタウン」等の商業施設の最寄り、「新栄町 2 丁目」等の医療機関の最寄り、「上町」「中町」「石川小路」の商店街最寄りでの乗降が多い。また、この他の各バス停でも一定程度の乗降がある。

■ 「高校生」と「60代」「70代以上」の利用目的

年代	通学・通勤	通院	買い物	その他
高校生	199人	0人	3人	4人
60代、70代以上	6人	81人	137人	110人

■ 「高校生」の乗降人数が多いバス停（10人以上）

バス停	人数	利用要因
新発田営業所	62人	新発田高校
農業高校前	44人	新発田農業高校、新発田南高校
新発田駅	42人	新発田商業高校、新発田高校、コミバス乗継、電車乗換（市外高校）
西新発田駅前	17人	電車乗換（新潟市方面の高校）、付近在住
舟入町2丁目	16人	付近在住
新栄町2丁目	15人	付近在住
イオンモール	15人	イオンモール新発田、付近在住
城北町3丁目	13人	付近在住
中曽根町	12人	付近在住
新栄町1丁目	12人	付近在住
城北町1丁目	10人	付近在住

■ 「60代」「70代以上」の乗降人数が多いバス停（20人以上）

バス停	人数	利用要因
イオンモール	89人	イオンモール新発田
新発田駅	84人	付近在住（豊町方面等）、鉄道・路線バス乗換（市外・市内各地区）
コモタウン	53人	コモタウン（ウオロクコモ店等）
中町	37人	商店街（ウオロク中央店等）
石川小路	36人	いきいき館、医療機関（竹内病院等、山崎皮膚科等）
新栄町2丁目	36人	医療機関（なかだい整形外科、三浦内科等）、商業施設（蔦屋書店等）
中曽根町1丁目	28人	医療機関（城北クリニック等）、付近在住
緑町	27人	ウオロク緑店、渡部整形外科、付近在住
上町	24人	ヨリネスしばた、金融機関（北越銀行等）、
カルチャー入口	22人	医療機関（島津内科医院等）、カルチャーセンター
新発田病院	22人	県立新発田病院

②考察

- ・ 高校生は、市街地の中でも他のバス路線の無いエリアから市内の各高校への向かう利用が多い。また、一部の高校生は、電車への乗換により、市外高校への通学に利用している。
- ・ 60代以上の方の利用は、商業施設への買い物を中心となっているが、医療機関や商店街への外出にも利用されており、沿線全域に利用者が存在する。また、他の地区から市街地へ来た方の移動手段としても利用されている。

(3) 今後の利用促進、運行見直しの方向性

- ・ あやめバスの**主要な利用層は高校生や高齢者**となっており、これらの利用者のより一層の**利用を促す取組や運行内容の改善**が必要となっている。
- ・ 少子化の進行により高校生の減少が予測されることから、高校の新入生や家族の送迎等で通学する高校生等をバス利用に取り込めるよう、あやめバスが通学に利用できる移動手段として、周知や運行内容の改善を図る。
- ・ 高齢化の進行や高齢運転者の免許返納推進により高齢者の需要増加が考えられることから、需要を実際の利用につなげるため、高齢者がバス利用を敬遠する要因となる抵抗感や不便さの解消を図る。

①沿線在住の高校生の通学利用の確保

<利用促進>

- ・ 市内6高等学校の高校生への時刻表・利用促進パンフレットの配布

<運行見直し>

- ・ 市内各高校への登下校のニーズと運行ダイヤの検証
- ・ 鉄道駅乗換による市外（新潟方面等）高校への登下校のニーズと運行ダイヤの検証
- ・ 高校生の通学利用が見込めるエリアへの新規ルート検討

②沿線在住及び各地区から市街地へ来訪する高齢者の外出（買い物、通院等）利用の拡大

<利用促進>

- ・ あやめバス利用ガイドの公共施設等へ設置推進
- ・ 沿線地域での乗り方教室の実施
- ・ 商店街や医療機関等との連携による情報提供、待合環境整備（ベンチ設置等）の推進

<運行見直し>

- ・ 市内外出先（商業施設、医療機関）等への外出ニーズと運行ダイヤの検証
- ・ 新発田駅等における各路線バス・鉄道とあやめバスとの乗換状況の検証
- ・ 高齢者の外出利用が見込めるエリアへの新規ルート検討

市街地循環バス（あやめバス）乗降調査結果

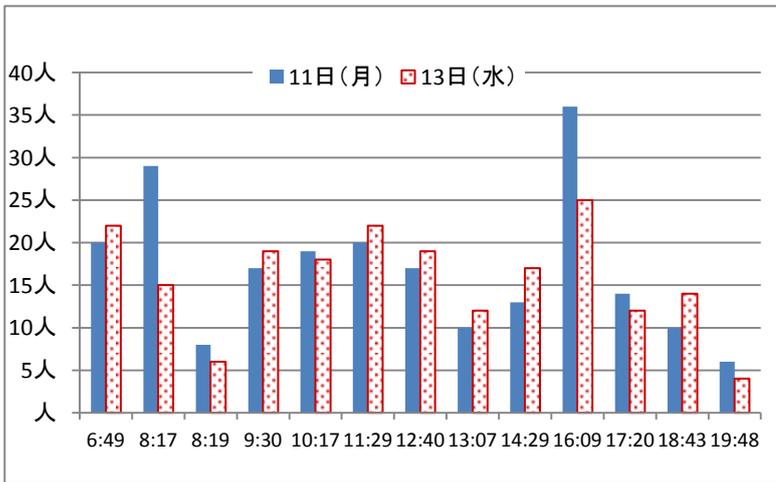
I 調査概要

1 調査目的	あやめバスの利用実態の把握により、利用促進策 及び 運行見直しの検討資料とする。
2 調査期間	平成 29 年 12 月 11 日（月）、13 日（水）の 2 日間
3 調査対象	市街地循環路線 全便（川東コミュニティバス、新発田市コミュニティバス含む）
4 調査方法	調査員が各便に乗車して、乗降状況の確認を行う。
5 対象者数	878 名（外回り 465 名、内回り 413 名）

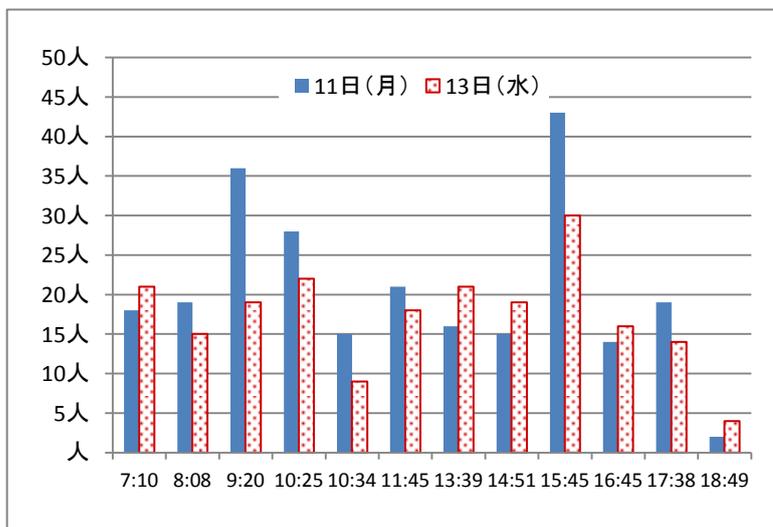
II 単純集計結果

1 便別乗車人数

(1) 外回り



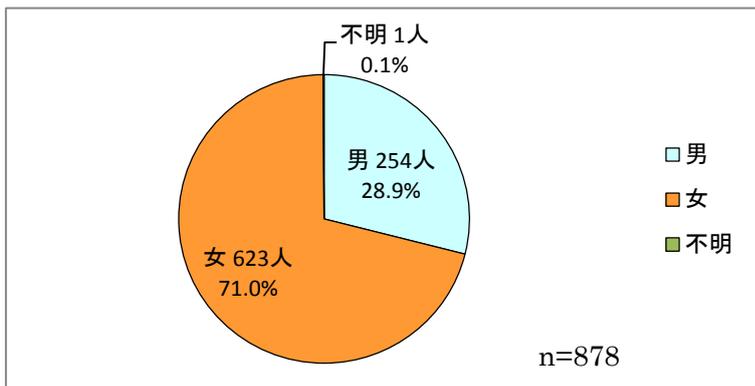
(2) 内回り



便	12/11(月)		12/13(水)	
6:49 営業所発	雨	20人	雨	22人
8:17 駅発(川東)	雨	29人	雪	15人
8:19 営業所発	雨	8人	雪	6人
9:30 駅発	雨	17人	雪	19人
10:17 駅発(川東)	雨	19人	雪	18人
11:29 営業所発	雨	20人	雪	22人
12:40 駅発	雨	17人	雪	19人
13:07 駅発(川東)	雨	10人	雪	12人
14:29 営業所発	雨	13人	曇	17人
16:09 営業所発	雨	36人	曇	25人
17:20 駅発	雨	14人	曇	12人
18:43 営業所発	雨	10人	曇	14人
19:48 駅発	雨	6人	曇	4人
合計		219人		205人

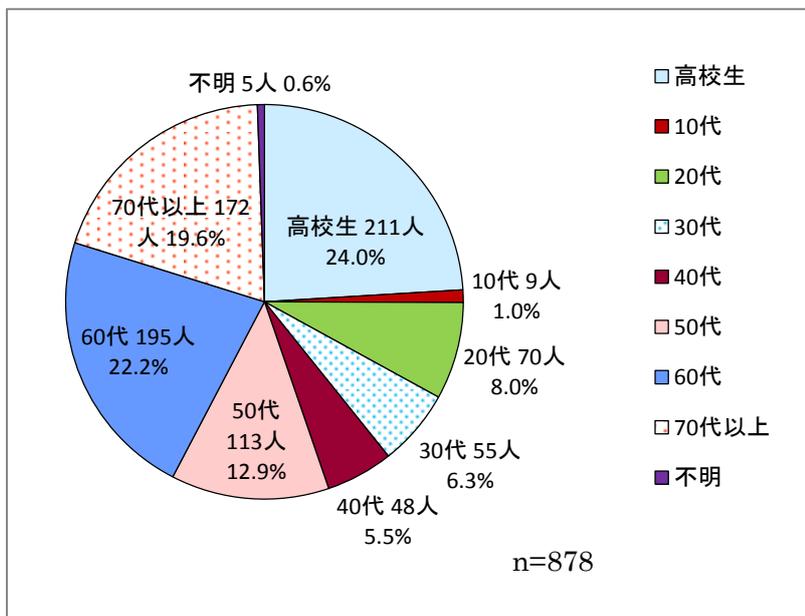
便	12/11(月)		12/13(水)	
7:10 城北 NT 発	晴	18人	雪	21人
8:08 駅発	雨	19人	雪	15人
9:20 駅発(コミ)	雨	36人	雪	19人
10:25 駅発(コミ)	雨	28人	雪	22人
10:34 営業所発	雨	15人	雪	9人
11:45 駅発	雨	21人	曇	18人
13:39 営業所発	雨	16人	雪	21人
14:51 駅発	雨	15人	雪	19人
15:45 駅発(コミ)	雨	43人	雪	30人
16:45 駅発(コミ)	雨	14人	曇	16人
17:38 営業所発	雨	19人	曇	14人
18:49 駅発	雨	2人	曇	4人
合計		246人		208人

2 性別



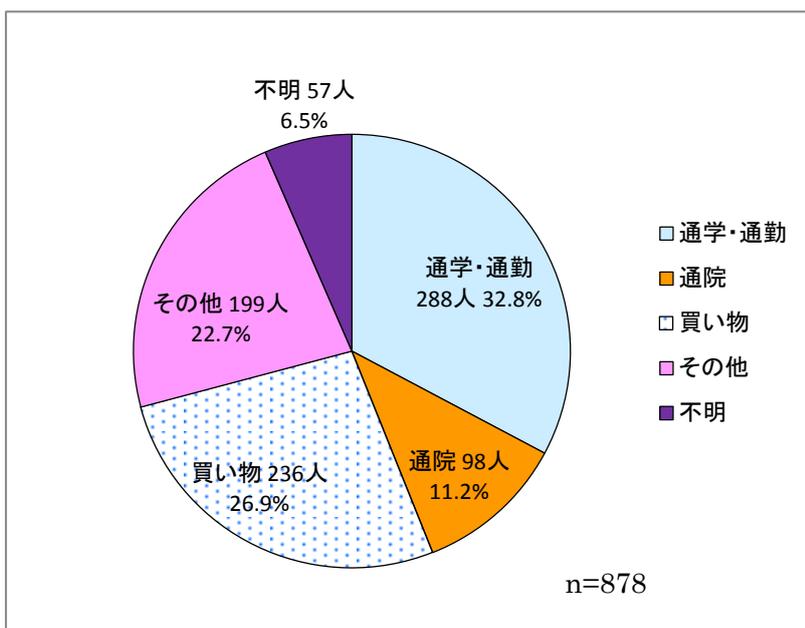
性別	人数	割合
男性	254人	28.9%
女性	623人	71.0%
不明	1人	0.1%

3 年代別



年代別	人数	割合
高校生	211人	24.0%
10代	9人	1.0%
20代	70人	8.0%
30代	55人	6.3%
40代	48人	5.5%
50代	113人	12.9%
60代	195人	22.2%
70代以上	172人	19.6%
不明	5人	0.6%

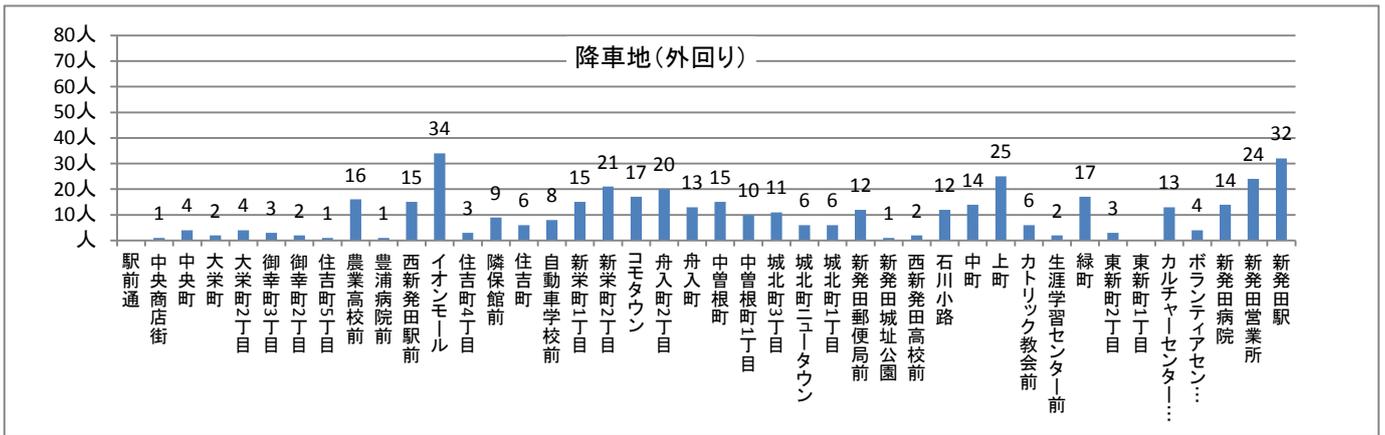
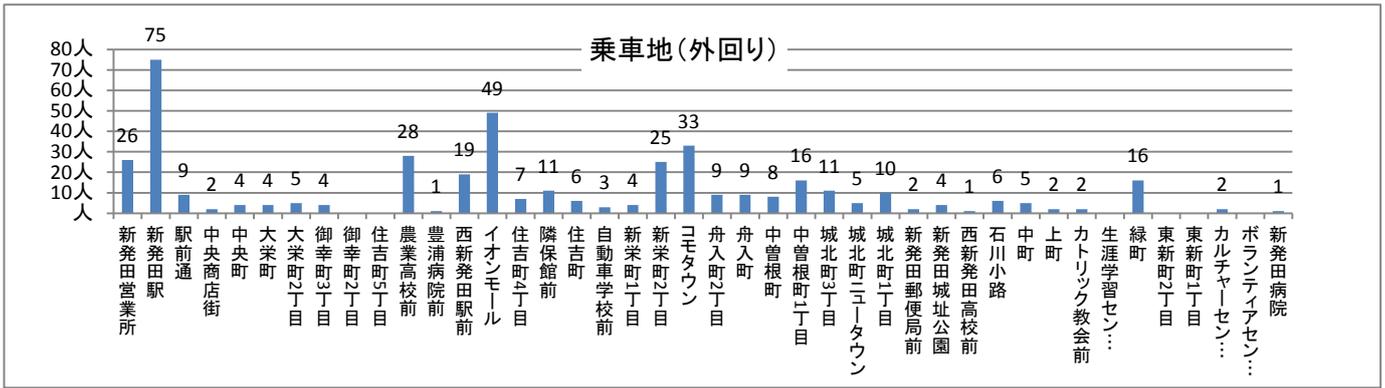
4 利用目的別



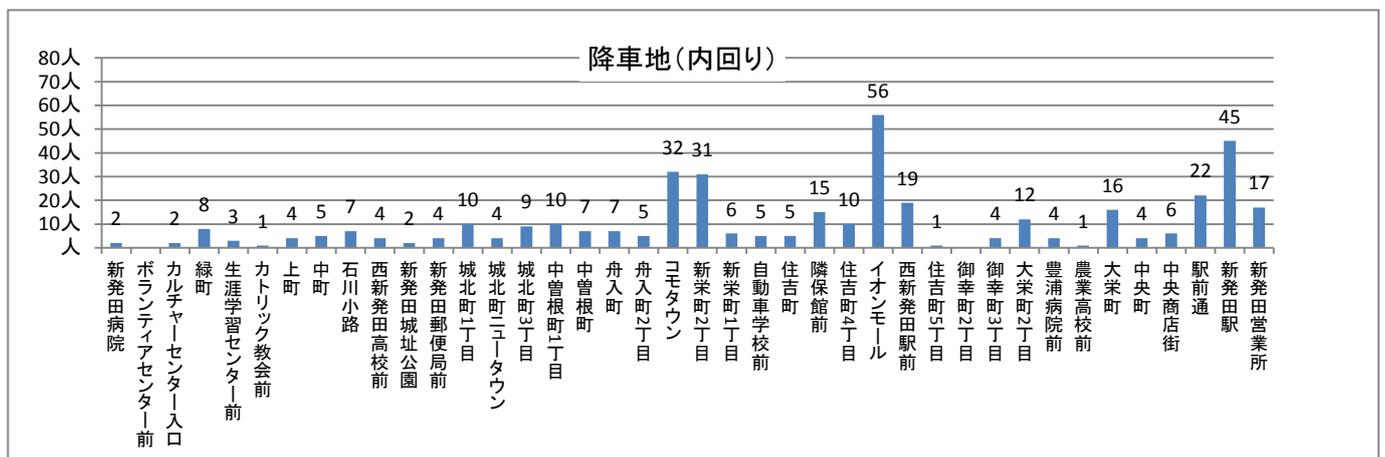
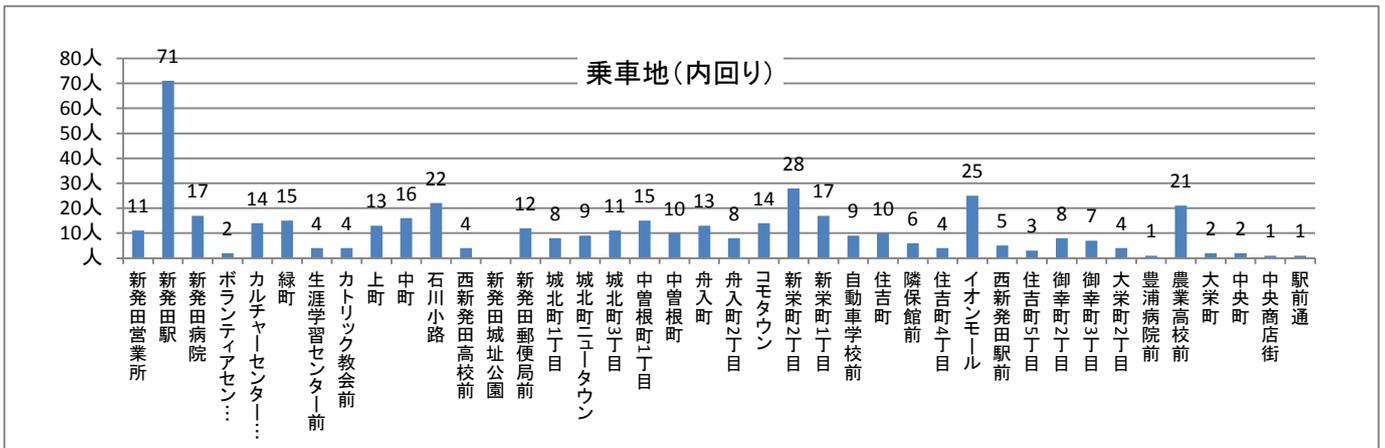
利用目的別	人数	割合
通学・通勤	288人	32.8%
通院	98人	11.2%
買い物	236人	26.9%
その他	199人	22.7%
不明	57人	6.5%

5 乗降地 (2日間合計)

(1) 外回り

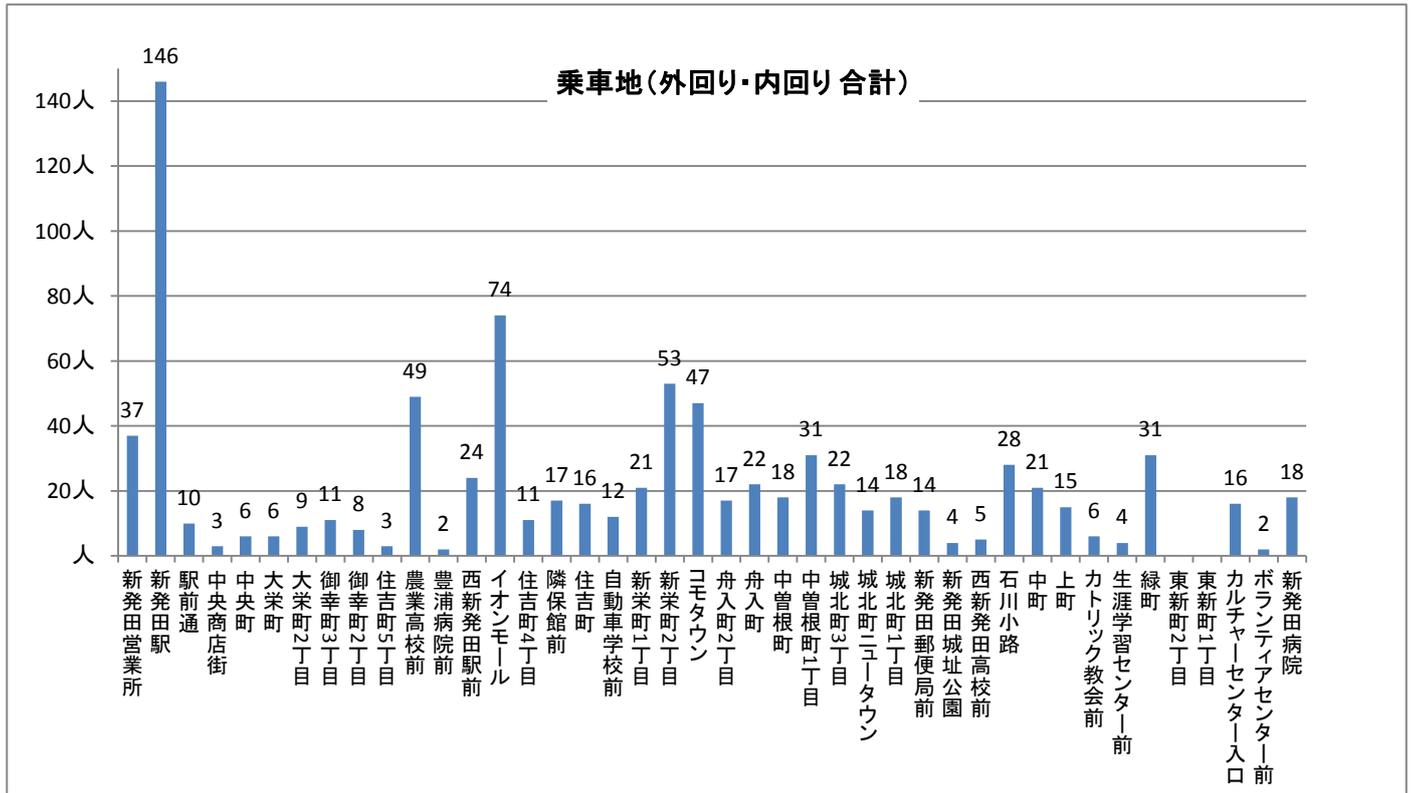


(2) 内回り



(3) 合計（外回り・内回り）

<乗車地>



<降車地>

